



発行所 鹿兒島市秘書課 編集人 山下速夫 印刷所 南日本新聞社印刷局

Table with 2 columns: Category (男, 女, 計, 世帯数) and Value (130.165, 140.327, 270.492, 67.528). Includes date (9月1日現在).

ぞんじですか

今年もまた十月一日から共同募券が始められます。この共同募券については大部分の方が既にぞんじのことをご存じですが、その用途などについては、まだぞんじのない方もおられるので、その概要をお知らせいたします。

十月一日 全国一斉に実施

申告をお忘れないうちに

国勢調査

来る十月一日は全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は統計法という法律によって国が五年毎に全国民に対して行われる、もつとも大切な又もつとも規模の大きい調査です。

調査の方法

この調査では全国で四千万人の、だん、その世帯に住んでいる人を調査することになります。調査員を動員して一人もあつてはならない調査を行います。

調査の目的

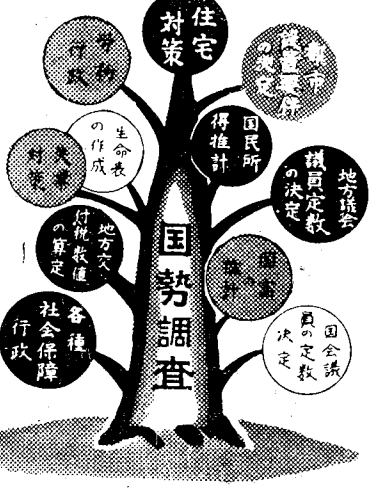
「それでは、この調査は、一体なんのために、行われるのでしょうか。」 国勢調査の結果は、十月一日現在の、若者男女の年齢構成、就業状況等は、一目瞭然と、何才の人は男何人、女何人であるとか、失業者がどの位いるか、といふことがわかり、将来わが国の経済はどうか、あつてはならないか、といふ政策が考えられるわけです。

調査の場所

十月一日に、国内に住んでいる人は、男も女も年寄りの人も、赤ん坊も、日本人はもちろん外国人もすべて一人残らず、調査しなければなりません。

道路の品評会

九月二日から三日まで二〇日間の清掃を行うのであります。市道では、この期間を利用して道路の清掃に当たります。



秘密の厳守

この調査で申告していただいたことは、統計を作るために使うだけ、微細やその他の目的のためには使われません。

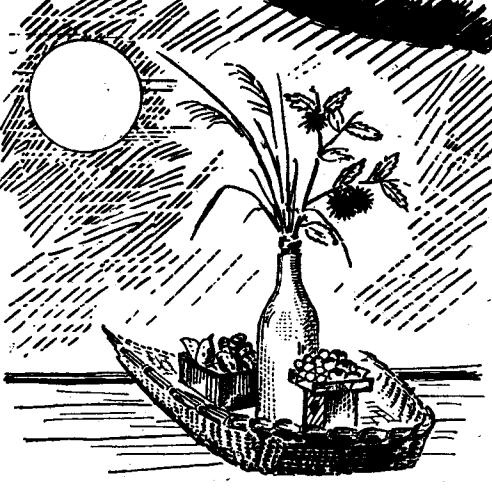
農事振興組合を結成

農家の振興を図るには経営の合理化と共に農家組織を整備強化して農林関係の末端行政を円滑に運営することが必要であります。

人口調査の沿革

わが国ではじめて人口調査が行われたのは遠く千三百年の昔、推古天皇の時代といわれています。

われらの郷土 (12) わたくしたちは郷土を愛します



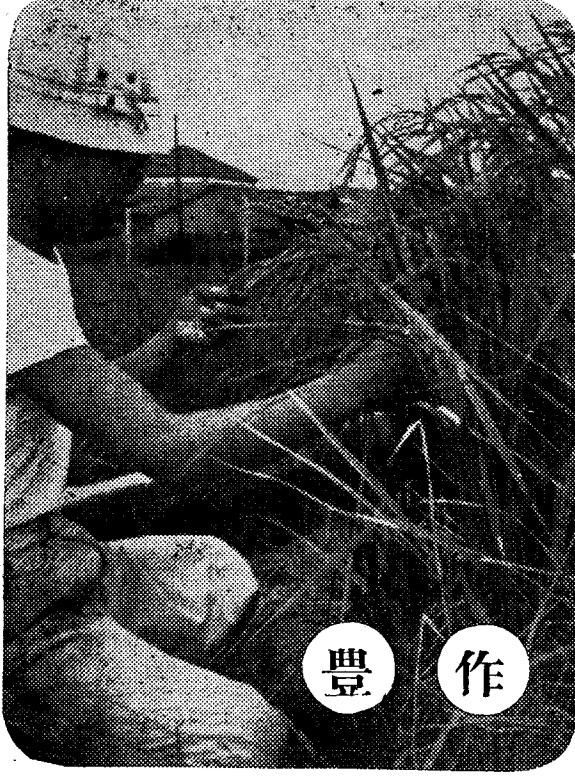
上げたまをゆであつたもの、サツマ面です。イモなどをユウユウ煮(二升五合)入に盛りあげ、吸汁時に使用する農具などをそめてお月様におそなへをします。

十五夜の綱引

奥羽地方では一月十五日に綱引が行われているようですが、鹿兒島県下では十五夜の行事のつきもあつて行われています。

青竹打合せ

十五夜の行事としては綱引のほかには、大隅方面では十五夜踊りをするところもありますが、またあちがわつたものとして都元、鴨池で行う青竹打合せがあります。



豊作

農家のよろこび

二百二十日も無事にすぎ、台風心配もどうやらうすれて、あとは害虫の被害さえなければ大豊作と、お百姓さん達は大喜び。ことしこそ、農家にとって最良の年がやつてまいりましょう。

